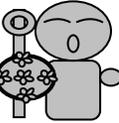


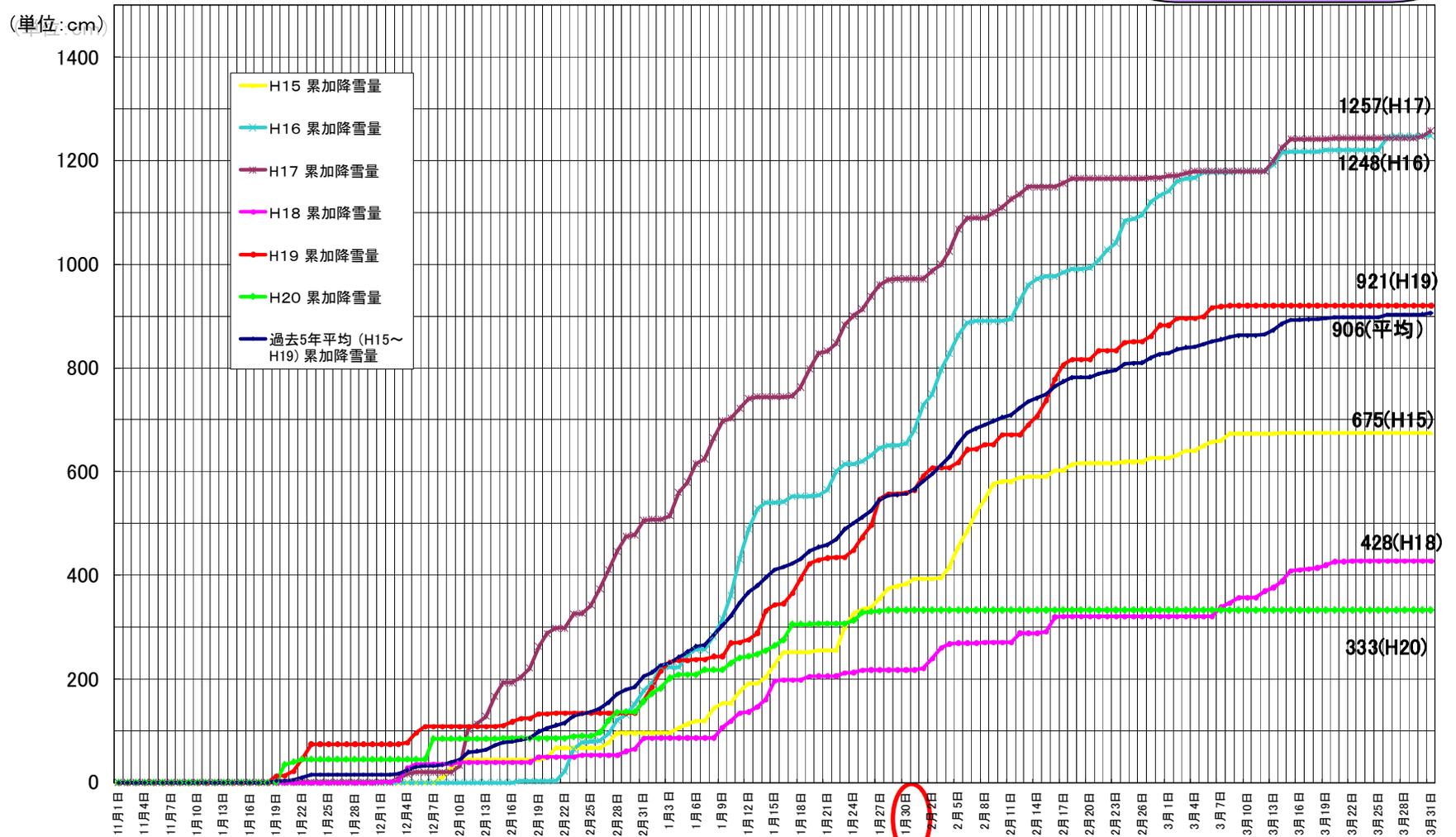
# 降雪・積雪データを発表します

尾花沢除雪ステーション・最上除雪ステーションでは日々降雪・積雪データの記録をしています。1月末時点のデータをお知らせします。

降った雪の量。日々の積雪深を足していった数字だよ



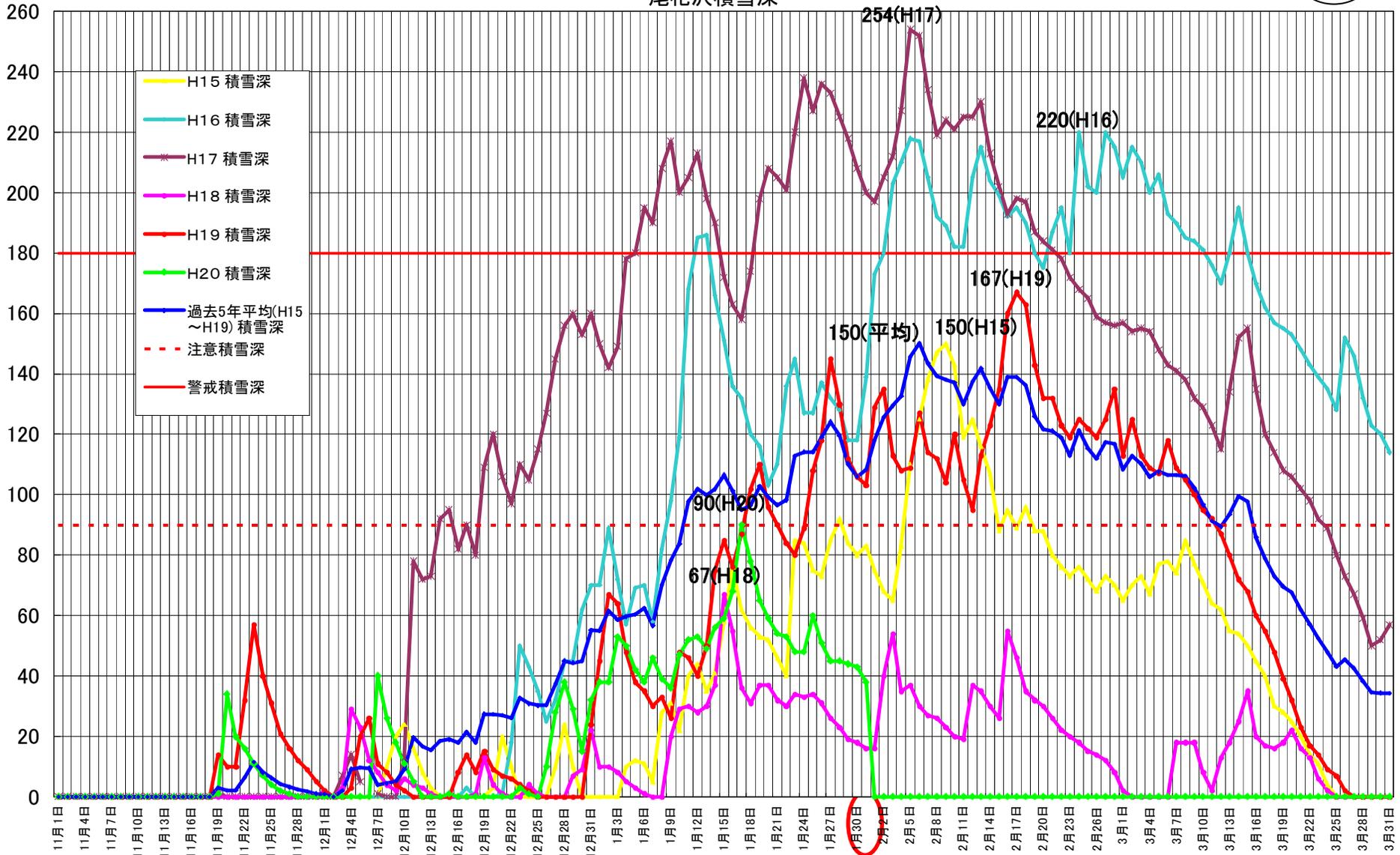
尾花沢累加降雪量





(単位: cm)

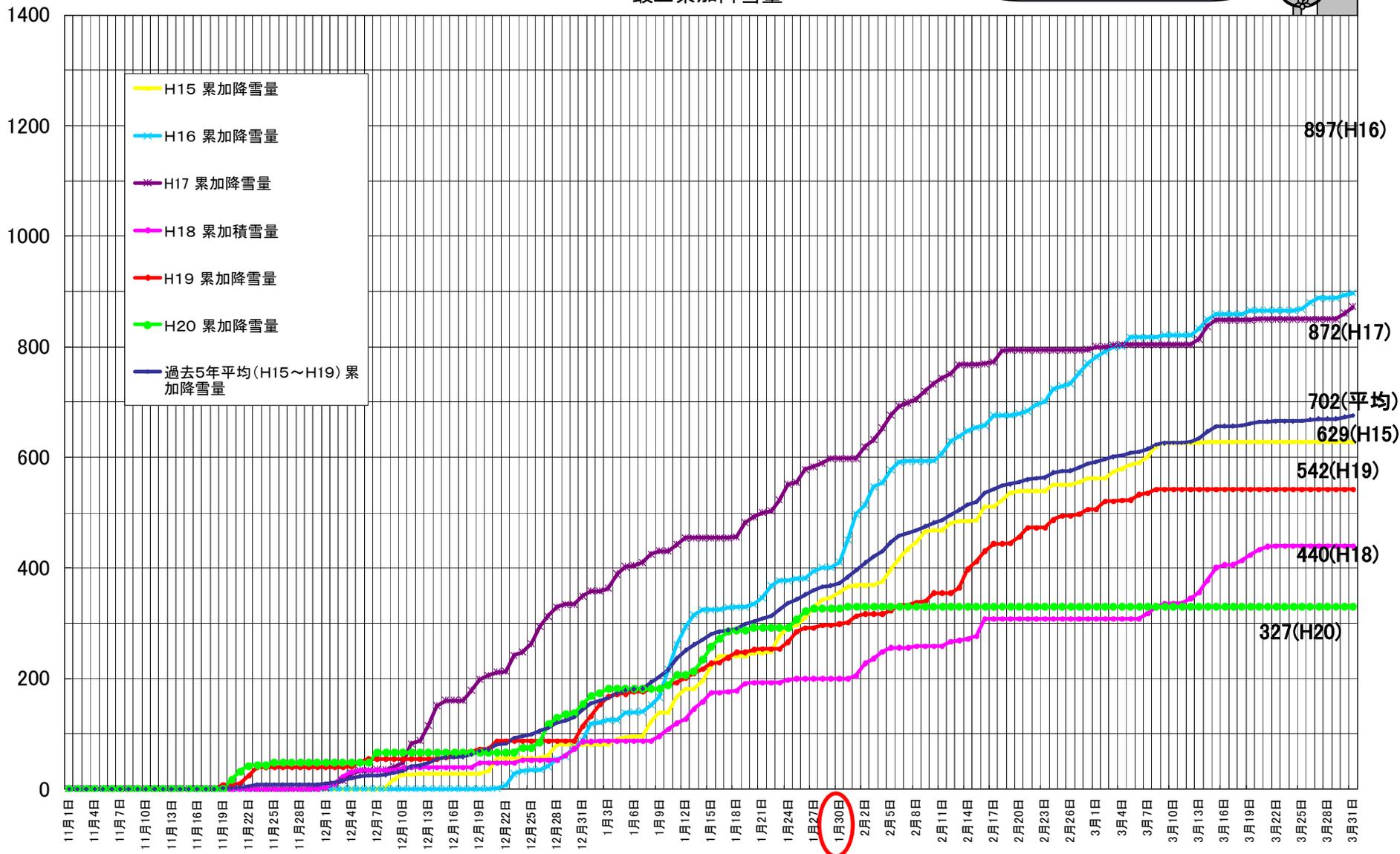
### 尾花沢積雪深



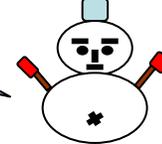
(単位: cm)

### 最上累加降雪量

降った雪の量。日々の積雪深を足していった数字だよ

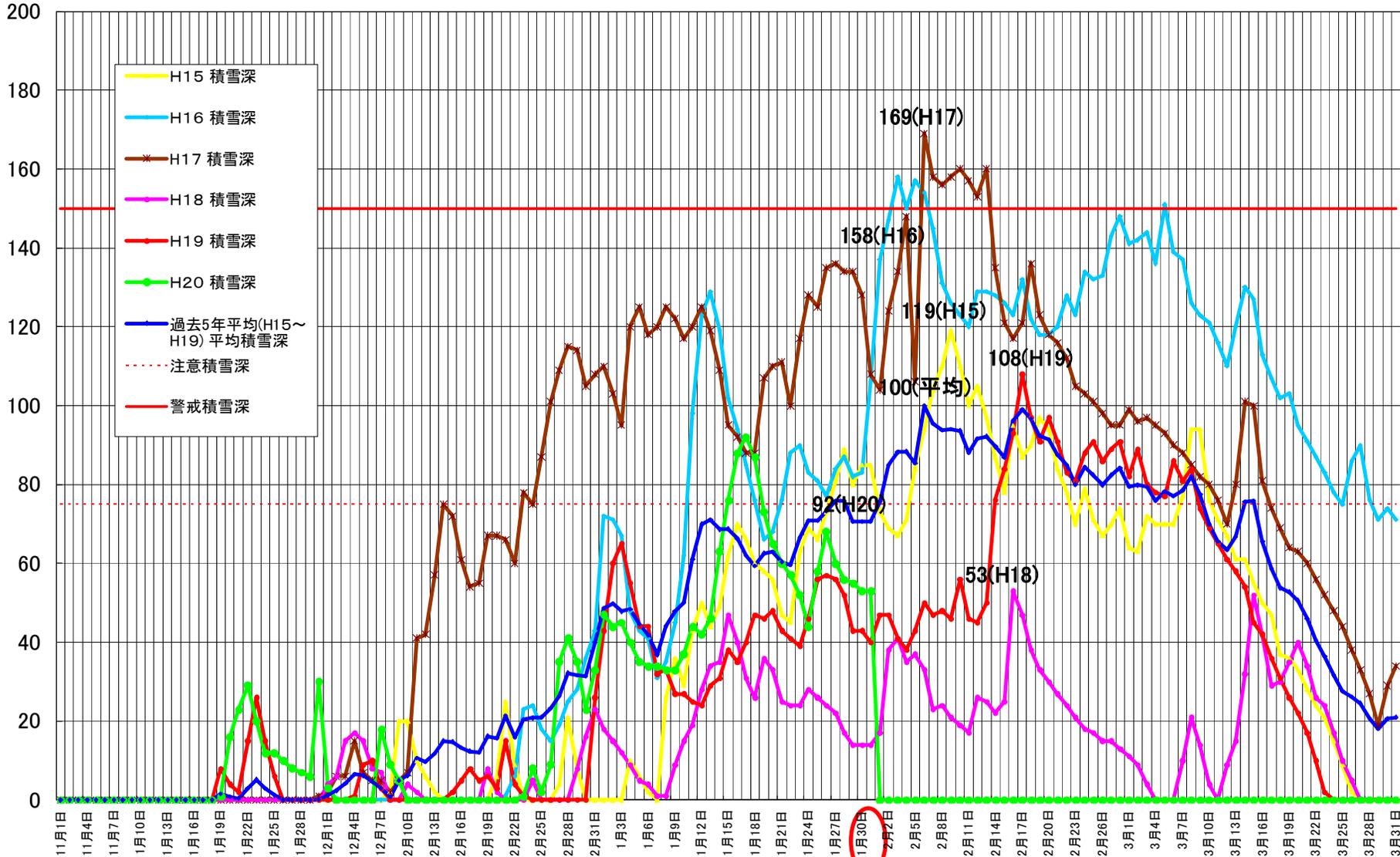


その日その日の  
雪の深さだよ



### 最上積雪深

(単位: cm)



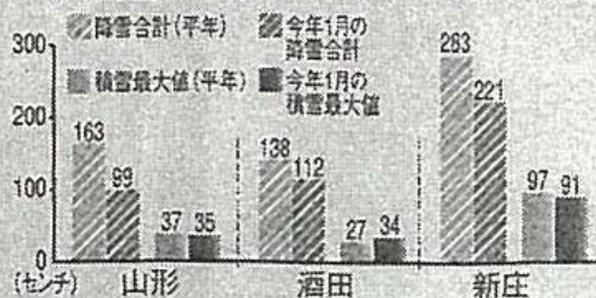
13号・47号とも少雪傾向といえます。  
ただし……………↓(次ページ)

# 今年の1月「晴れ時々大雪」積雪は平年並みでも降雪少なく

1月はまとまった降雪の日があった一方、気温が高めで晴れや雨の日も一。山形地方気象台のデータから全般に最深積雪は平年並みながら、降雪量の合計は少ない1カ月だったことが分かった。

内陸は9日から10日、13日から15日に強い冬型の気圧配置となり、上空に氷点下36度以下の強い寒気が流れ込んだこともあり積雪量が10—20㎝を超えた日もあった。一方、23日には山形や酒田で最高気温が10度を超え、春本番のような強い日差しが降り注ぎ雪解けが一気に進んだ。しかし、翌日から再び冬型の気圧配置に。日本海から雪雲が流れ込み、庄内は24日から3日間、降雪が続き、酒田では降雪量の合計が48㎝の大雪になった。

1月の降雪、積雪量(31日午後5時まで)と各平年値



このように、1月は冬型の気圧配置が長続きせず、強い寒気が居座ることがなかった。逆に大陸から春のような高気圧が張り出すなど、コンスタントな降雪がなく「晴れ時々大雪」という1カ月だった。

(2月1日・山形新聞朝刊より)

2月1日山形新聞朝刊の記事です。

除雪ステーションのグラフからも同様の傾向がわかります。降雪量は少ないですが、最大積雪深は尾花沢は平年並み、最上では平年以上になっており、積雪量が上がったところで急にさがっています。雪がとけたためです。

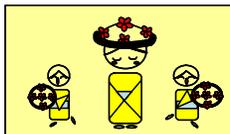
同日の他の記事にもありましたが、1/31は大雪で事故が相次ぎました。今後も急な大雪に注意して、安全に走行してください。

道路に関するご意見・質問、出張所通信の感想など  
 どんどんお寄せ下さい！

国土交通省 山形河川国道事務所 尾花沢国道維持出張所

<http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/>

〒999-4221  
 山形県尾花沢市尾花沢字田町143-1  
 TEL. 0237-23-2521  
 FAX. 0237-23-2523



## 2月の出張所通信

2-1. 除雪作業を密着取材！！運搬排雪編